

海洋理工学会 2025 年度春季大会プログラム

6 月 12 日 (木) 12:00- 受付開始

13:00-17:30 シンポジウム@日本科学未来館 7 階 コンファレンスルーム火星・金星

12:00-17:30 企業展示@日本科学未来館 7 階 コンファレンスルーム水星

シンポジウム「環境 DNA：海水から生物情報を知る技術」

13:00-13:05 趣旨説明／小松 大祐（東海大学）

13:05-13:45 基調講演 外洋域における環境 DNA サンプルング

笠井 亮秀（北海道大学 大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門）

13:45-14:20 S1. 海洋メタゲノム解析が描く微生物群集の多様性と新規機能遺伝子の探索

峯田 克彦（静岡理工科大学 大学院理工学研究科 システム工学専攻
／早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構
／マリンオープンイノベーション（MaOI）機構）

14:20-14:55 S2. 生態環境評価を目指す迅速簡便な環境由来 DNA センシング技術

青木 寛（国立研究開発法人産業技術総合研究所 環境創生研究部門
生態環境評価研究グループ）

14:55-15:05 休憩【賛助会員 11 社 企業展示コアタイム @コンファレンスルーム水星】

※会場にてドリンクのサービスあり

15:05-15:40 S3. アマモ場における環境 DNA の活用に向けた取組み

赤塚 真依子（大成建設株式会社 技術センター 社会基盤技術研究部
環境研究室 自然共生チーム）

15:40-16:15 S4. ネイチャーポジティブ社会への貢献を目指した産総研での環境研究

ー環境 DNA を中心にー

井口 亮（国立研究開発法人産業技術総合研究所
ネイチャーポジティブ技術実装研究センター
自然資本診断技術研究チーム）

16:15-16:50 S5. 環境 DNA サンプルリターンに関する技術開発と社会実装の現状

福場 辰洋（国立研究開発法人海洋研究開発機構 技術開発部
観測技術研究開発グループ）

16:50-17:00 休憩【賛助会員 11 社 企業展示コアタイム @コンファレンスルーム水星】

※会場にてドリンクのサービスあり

17:00-17:30 総合討論／コンビナー：小松 大祐（東海大学）

パネリスト：シンポジウム講演者

18:00-20:00 イブニングセッション@会場：和食と日本酒 六右衛門

アクセス：テレコムセンター駅すぐ

テレコムセンタービル西棟 2F

賛助会員による企業展示：

株式会社アクアサウンド、株式会社 OCC、JFE アドバンテック株式会社、株式会社ハマ、
株式会社ゼニライトブイ、株式会社鶴見精機、日油技研工業株式会社、ミサゴ株式会社、
マリメックス・ジャパン株式会社、株式会社マリン・ワーク・ジャパン、株式会社 KANSO テクノス
(順不同・敬称略)

6月13日(金) 12:30- 受付開始

13:00-17:45 一般講演、企業紹介

@日本科学未来館 7階 コンファレンスルーム火星・金星

12:30-17:45 企業展示@日本科学未来館 7階 コンファレンスルーム水星

一 般 講 演

※講演者は、○または☆です。☆は優秀発表賞審査対象です。

13:00-13:05 趣旨説明／小松 大祐(東海大学)

13:05-14:05 リモートセンシング、ロボティクス 座長:江淵 直人(北海道大学低温科学研究所)

A1. GCOM-C/SGLI データを用いた伊勢三河湾におけるクロロフィル a 濃度の推定精度評価および補正方法の検討

☆ 塚本 浩貴(株式会社サイエンスアンドテクノロジー)、石坂 丞二(名古屋大学宇宙地球環境研究所)

A2. 気候変動観測衛星「しきさい」における吸収性エアロゾル検出の試み

☆ 小滝 翔(株式会社サイエンスアンドテクノロジー)、虎谷 充浩(東海大学)

A3. ブラシレスモータを使った水中アクチュエータの開発

☆ 森戸 誠・藤森 累花・田原 淳一郎(東京海洋大学)

14:05-14:25 賛助会員アピールタイム

JFE アドバンテック株式会社、株式会社ハマ、株式会社鶴見精機、株式会社ゼニライトブイ

14:25-14:45 休憩

賛助会員 11 社 企業展示コアタイム @コンファレンスルーム水星

※会場にてドリンクのサービスあり

14:45-15:45 モデル、計測技術

座長:畑 恭子(いであ株式会社)

A4. 黒潮大蛇行に伴う伊勢湾口域の環境変化

☆ 平野 雄也・市川 哲也・丸尾 哲平(株式会社サイエンスアンドテクノロジー)、橋口 晴穂・安武 由矢・今尾 和正(株式会社日本海洋生物研究所)、鈴木 輝明・中田 喜三郎(名城大学)

A5. 伊勢湾湾口周辺海域におけるイカナゴの環境 DNA 検出と夏眠場環境の対応

☆ 安武 由矢・橋口 晴穂・今尾 和正(株式会社日本海洋生物研究所)、丸尾 哲平・平野 雄也・市川 哲也(株式会社サイエンスアンドテクノロジー)、中田 喜三郎・鈴木 輝明(名城大学)

A6. CTD 採水システムにおける水温センサーの JAMSTEC 校正の導入

- 田中 辰弥（株式会社マリン・ワーク・ジャパン）、川上 創・馬場 尚一郎（国立研究開発法人海洋研究開発機構）

15:45-16:05 賛助会員アピールタイム

マリメックス・ジャパン株式会社、日油技研工業株式会社、ミサゴ株式会社、株式会社 KANSO テクノス

16:05-16:25 休憩

賛助会員 11 社 企業展示コアタイム @コンファレンスルーム水星

※会場にてドリンクのサービスあり

16:25-17:45 防災、リモートセンシング

座長：田原 淳一郎（東京海洋大学）

A7. DONET1 の終端装置修理に伴う海中作業

- 西田 周平（国立研究開発法人海洋研究開発機構）、調整中

A8. 海底水圧計の現場校正に基づく南海トラフの海底鉛直変位

- 町田 祐弥・西田 周平・松本 浩幸・荒木 英一郎（国立研究開発法人海洋研究開発機構）

A9. 南海トラフにおける海底地殻変動観測点の構築と初期データの評価

- 松本 浩幸・○ 西田 周平・荒木 英一郎・有吉 慶介・町田 祐弥（国立研究開発法人海洋研究開発機構）

A10.DAS による南海トラフのスロー地震観測を目的とした室戸岬沖海底ケーブルの位置特定

- 西田 周平・横引 貴史・荒木 英一郎（国立研究開発法人海洋研究開発機構）

17:45-17:55 優秀発表賞 表彰（☆発表者が対象）

17:55-18:00 閉会